



北海道大学

シンボルマーク等
運用ガイドライン

北海道大学 シンボルマーク等 運用ガイドライン

ビジュアル・アイデンティティ（Visual Identity=VI）は、ユニバーシティ・アイデンティティを考慮するうえで、露出が多く伝わりやすい重要なファクターのひとつです。

本書は、本学が内外に向けて情報発信する際の意匠等の使用に関するガイドラインを制定します。

本学のシンボルマークやロゴタイプは、本書をお読みのうえ、ガイドラインに沿って適切にご使用ください。

01 | 基本要素

01-1 シンボルマークの定義	3
01-2 シンボルマーク割り出し図	4
01-3 スクールカラー	5
01-4 ロゴタイプの定義	6

02 | 要素の展開

02-1 ロゴマーク①	8
02-2 ロゴマーク②	9
02-3 特殊ロゴマーク	10
02-4 白抜きの使用について	11
02-5 使用禁止例	12

03 | アプリケーション

03-1 名刺	14
03-2 封筒①	15
03-3 封筒②	16
03-4 レターヘッド	17
03-5 プレゼンテーション資料テンプレート①	18
03-6 プレゼンテーション資料テンプレート②	19

備考 シンボルマーク・ロゴマーク等の使用手続き	20
---------------------------	----

01

基本要素

01-1 シンボルマークの定義

01-2 シンボルマーク割り出し図

01-3 スクールカラー

01-4 ロゴタイプの定義

本学構内に自生する「エンレイソウ」（オオバナノエンレイソウ=大花延齡草：シュロソウ科エンレイソウ属の多年草）を図案化したものです。昭和 25 年の公募による入選作を、本学創基 120 周年を機に修正を加え、平成 8 年 9 月の評議会において正式にシンボルマークとして決定しました。

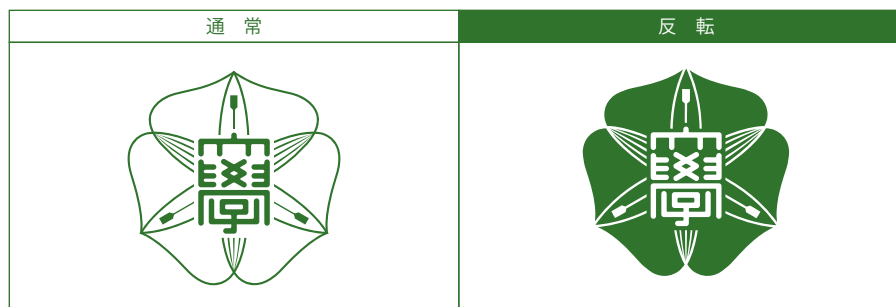
花卉、がく片で構成された六方（東・西・南・北・天・地）への広がり、日本や世界へ向けての本学からの情報発信を意味しています。

シンボルマーク基本デザイン



反転について

シンボルマークの線と塗り反転させた図案も、正式なマークとして使用可能です。



従来より北大の緑豊かなキャンパスを表すグリーンがスクールカラーとして慣例的に使用されていましたが、平成 21 年 9 月の広報室会議（室長：総長）において、詳細な色指定をもって正式なスクールカラーとして定められました。

スクールカラーの色指定

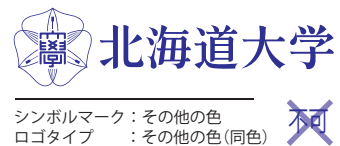
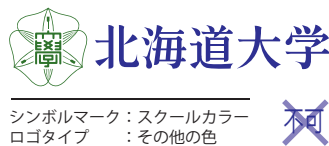
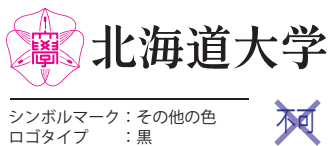
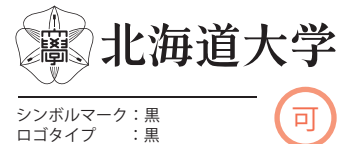
	プロセス カラー	Cyan	80 %	プロセスカラー 通常のカラー印刷。シアン、マゼンタ、イエロー（三原色）、 ブラックの 4 色（4 版）各色の濃さを、ベタ塗りを 100%と した割合で指定する。 特色 プロセスカラーでは表せない色や、決められた色を確実に 印刷したい場合、あるいは少ない版数で印刷するときなど に、ひとつの色として調合されたインクを使用する。DIC や東洋インキ、PANTONE などいくつかのメーカーが規定し ているコード番号を指定するのが一般的。 RGB PC などのモニターにおける色空間。Red, Green, Blue（光 の三原色）の光の強さを、各色 255 段階で指定する。6 桁 の英数字は 16 進数（RRGGBB）を表す。
		Magenta	10 %	
		Yellow	100 %	
		Black	30 %	
	特色	DIC F 304		
	RGB	#23651C		

シンボルマークおよびロゴタイプの配色

スクールカラーが使用可能な印刷物、電子媒体

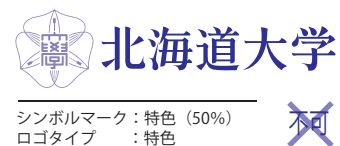
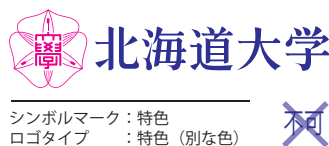
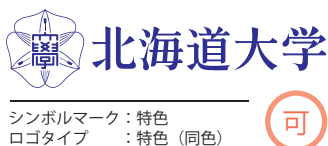
プロセスカラーあるいはスクールカラーを特色使用する印刷物、もしくは RGB カラーの電子媒体（Web コンテンツなど）の場合は、シンボルマークには原則としてスクールカラーを使用してください。ただし、全体のトーンに応じて、他に黒（K=100%、#000000）のみ使用可能です。

ロゴタイプには原則として黒（K=100%、#000000）を使用しますが、シンボルマークにスクールカラーを使用する場合に限り、全体のトーンに応じてスクールカラーが使用可能です。



スクールカラーが使用できない印刷物

プロセスカラーでなく、かつ特色にスクールカラーを指定していない印刷物の場合は、特定のひとつの版でベタ塗り（100%）し、複数の版を使用することは避けてください。



平成 21 年 7 月に実施したロゴタイプオンライン投票の結果を参考にして、平成 21 年 9 月の広報室会議において、下記の書体をロゴタイプとして決めました。

ロゴタイプは、次章に例示するパターンに従い、シンボルマークと組み合わせて使用してください。

和文単体（横組み）

部首にどっしりとした質感を出し、ハネ・払い・押さえはしっかりと、線は勢いよく、全体的に力強く伸びやかに構成した明朝体です。

縦横の線幅の差を抑え、主に均等な幅の線で構成されているシンボルマークとの調和を図っています。

北海道大学

英文単体

英文書体は、和文に合わせて決定した下記書体を使用します。

< 2行 >
HOKKAIDO
UNIVERSITY

< 1行 >
HOKKAIDO UNIVERSITY

和文+英文

北海道大学

HOKKAIDO UNIVERSITY

和文単体（縦組み）

北海道大学

02

要素の展開

02-1 ログマーク①

02-2 ログマーク②

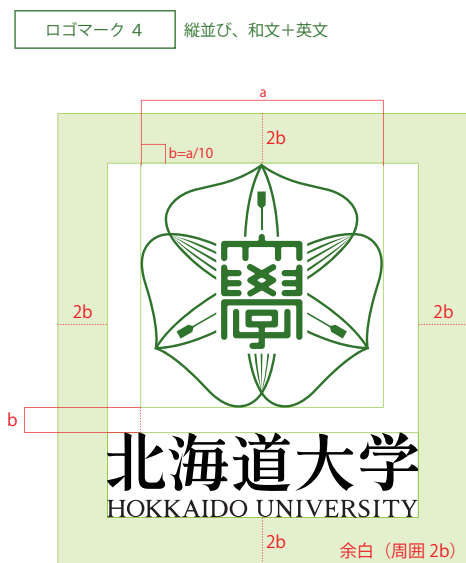
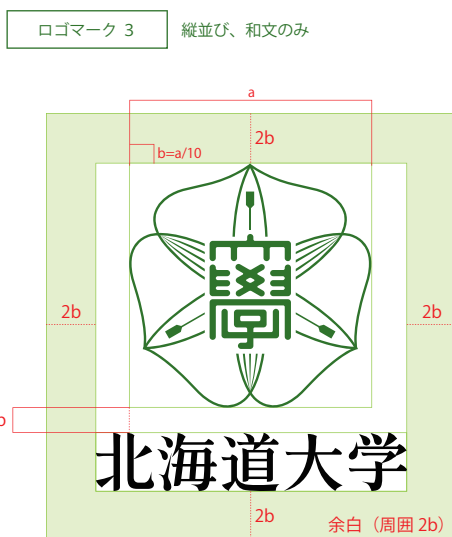
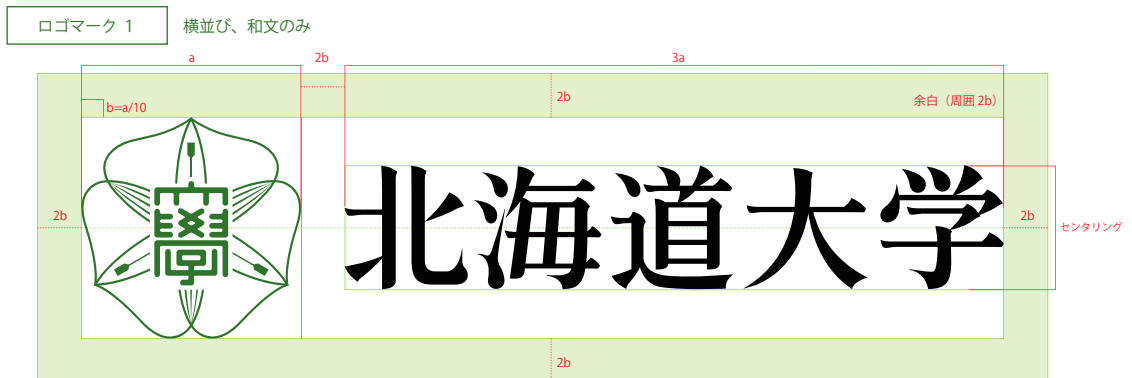
02-3 特殊ログマーク

02-4 白抜きの使用について

02-5 使用禁止例

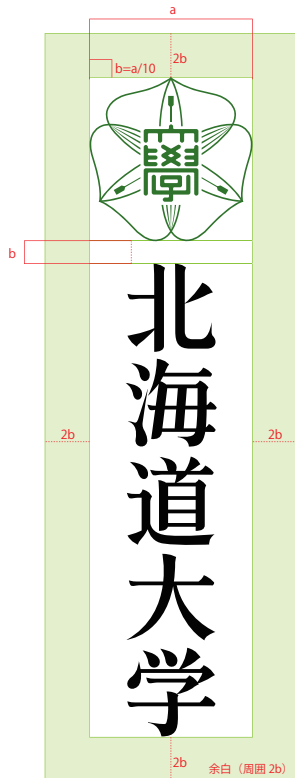
02-1 | ロゴマーク①

シンボルマークとロゴタイプによる規定の組み合わせをロゴマークと呼びます。
 ロゴマークのバリエーションは下記のとおりです。

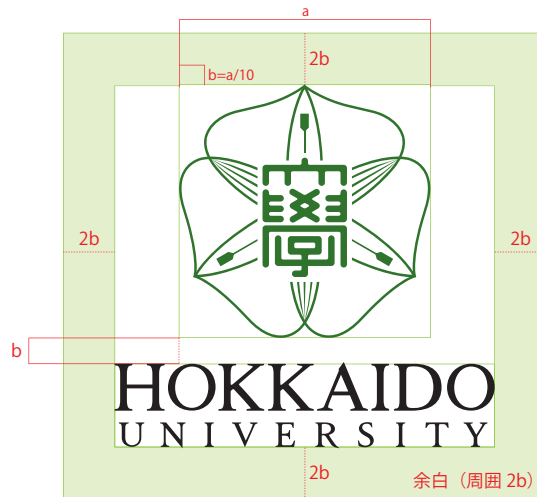


02-2 | ロゴマーク②

ロゴマーク 5 縦組み



ロゴマーク 6 縦並び、英文



ロゴマーク 7 横並び、英文のみ、2行



ロゴマーク 8 横並び、英文のみ、1行



02-3 | 特殊ロゴマーク

平成8年のシンボルマーク制定時に、周囲に学校名と札幌農学校の開校年を表記したマークを定義しており、こちらも使用することができます。

開校年を表記したマーク

本マークの配色は、スクールカラーまたは黒の単色のみ使用可能です。

通常



反転



02-4 | 白抜きの使用について

白抜きの場合、シンボルマークのタイプ（通常／反転）にかかわらず、地色の系統に制約はありません。
ただし、グレースケール換算で概ね 50%以上の濃度を使用の目安とし、地色が薄いときは白抜きは使用しないでください。

白抜き使用例

白抜きの場合、地色の系統に制約はありません。




白抜きが使用できないケース

下のように地色が薄い（グレースケール換算 50%未満の）場合は、白抜きは使用しないでください。




下記の例に該当するシンボルマークやロゴタイプの改変等は、ブランドイメージ統一の妨げとなりますので使用しないでください。


使用禁止例




指定された色以外は使用しないでください。




ロゴタイプ（文字・フォント）を改変しないでください。



回転させないでください。




変形させないでください。




影を付けないでください。



シンボルマークを上下左右に反転しないでください。



識別性を損なうような複雑な模様や写真の上に配置しないでください。



文字やロゴと重ねないでください。

03

アプリケーション

シンボルマーク、ロゴタイプ、ロゴマークを使用したアプリケーションを作成しました。

これらのデータは、所定の Web ページからダウンロードできますので、印刷物やプレゼンテーション資料作成等にぜひご利用ください。

(備考「ロゴタイプ・シンボルマークの使用手続き」参照)

03-1 名刺

03-2 封筒①

03-3 封筒②

03-4 レターヘッド

03-5 プレゼンテーション資料テンプレート①

03-6 プレゼンテーション資料テンプレート②

和文



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY

総務部広報課
広報・渉外担当 主任
北大 一郎
Ichiro Hokudai

〒060-0808
北海道札幌市北区北8条西5丁目
TEL: 011-706-2610 FAX: 011-706-2092
<https://www.hokudai.ac.jp/>

kojin@jimu.hokudai.ac.jp
soshiki@general.hokudai.ac.jp



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY


農学博士
北大 一郎
Ichiro Hokudai

大学院農学研究院 准教授
応用生命科学部門 育種工学分野
〇〇〇〇〇学研究室
〒060-0808
北海道札幌市北区北9条西9丁目
TEL: 011-706-0000 FAX: 011-706-0000
<https://www.agr.hokudai.ac.jp/>

大学院生命科学院
生命医薬科学コース 創薬天然物化学分野
〒060-0810
北海道札幌市北区北10条西8丁目
<http://www.lfsci.hokudai.ac.jp/>

kojin@jimu.hokudai.ac.jp
soshiki@general.hokudai.ac.jp

英文




HOKKAIDO UNIVERSITY

Ichiro Hokudai
Chief

Public Relations Division
Kita 8, Nishi 5, Kita-ku, Sapporo
060-0808 Japan
Phone: +81-(0)11-706-2610
Fax: +81-(0)11-706-2092
<https://www.hokudai.ac.jp/>

kojin@agr.hokudai.ac.jp
soshiki@agr.hokudai.ac.jp



HOKKAIDO UNIVERSITY

Ichiro Hokudai, Ph.D.
Associate Professor

Research Faculty of Agriculture
Division of Applied Bioscience
Research Group of Plant Breeding Science
Kita 9, Nishi 9, Kita-ku, Sapporo 060-8589 Japan
Phone: +81-(0)11-706-0000
Fax: +81-(0)11-706-0000
<https://www.agr.hokudai.ac.jp/>

Graduate School of Life Science
Biomedical and Pharmaceutical Science Course
Organic and Natural Product Chemistry Toward
Drug Development
Kita 10, Nishi 8, Kita-ku, Sapporo 060-0810 Japan
<http://www.lfsci.hokudai.ac.jp/>

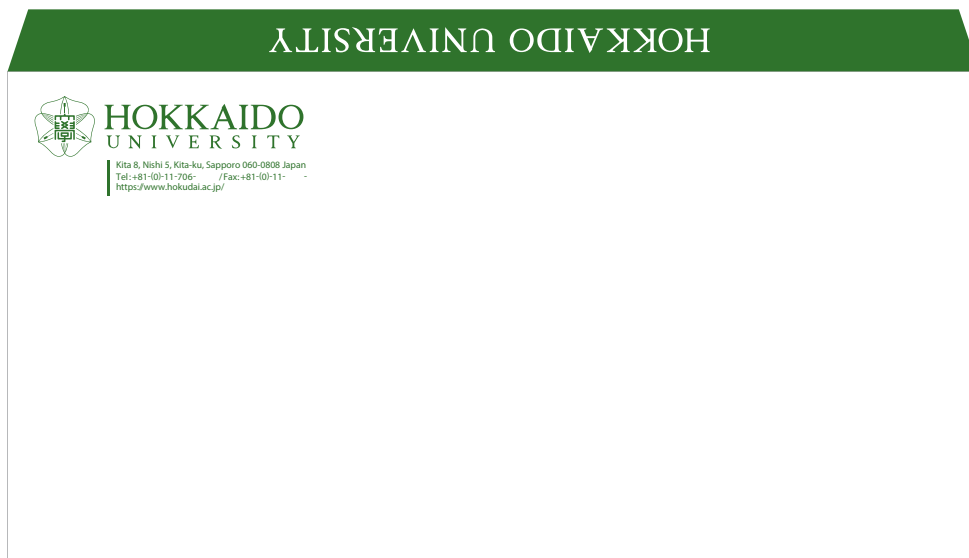
kojin@agr.hokudai.ac.jp
kojin2@lfsci.hokudai.ac.jp
kojin3@gmail.com
soshiki@agr.hokudai.ac.jp

03-2 | 封筒①

角 2



洋長 3



03-3 | 封筒②

部局・部課 (シンボルマーク使用)



部局・部課 (シンボルマーク不使用)



部局等の封筒について、通常はロゴマークを使用しますが、部局等により独自のマークがある場合は、シンボルマークは使用せず、ロゴタイプのみを使用することができます。

部局マークの使用方法は、各マークの定めに従うものとします。



HOKKAIDO
UNIVERSITY

Public Relations Division

Kita 8, Nishi 5, Kita-ku
Sapporo 060-0808 Japan
Tel: +81-(0)-11-706-2610
Fax: +81-(0)-11-706-2092
www.hokudai.ac.jp

和文

 北海道大学


ユニバーシティ・アイデンティティの
定義と運用に関する研究
— 国立大学法人北海道大学の場合 —


2009年9月30日

北海道大学 大学院○○研究院 ○○○○学部門
○○○○○○○学分野 ○○○○○○学研究室
教授 ○○ ○○

ユニバーシティ・アイデンティティの定義と運用に関する研究 1

はじめに

 北海道大学

 北海道大学


ユニバーシティ・アイデンティティの
定義と運用に関する研究
— 国立大学法人北海道大学の場合 —


北海道大学 大学院○○研究院 ○○○○学部門
○○○○○○○学分野 ○○○○○○学研究室
教授 ○○ ○○

2009年9月30日

ユニバーシティ・アイデンティティの定義と運用に関する研究 1

はじめに

 北海道大学

 北海道大学


ユニバーシティ・アイデンティティの
定義と運用に関する研究
— 国立大学法人北海道大学の場合 —

北海道大学 大学院○○研究院 ○○○○学部門
○○○○○○○学分野 ○○○○○○学研究室
教授 ○○ ○○

2009年9月30日

ユニバーシティ・アイデンティティの定義と運用に関する研究 1

はじめに

 北海道大学

英文

HOKKAIDO UNIVERSITY

Research on definition and operation of University Identity
:The Case of Hokkaido University

September 30, 2009

Ichiro Hokudai
Laboratory of XXXXX

Research on definition and operation of University Identity 1

Introduction

HOKKAIDO UNIVERSITY

HOKKAIDO UNIVERSITY

Research on definition and operation of University Identity
:The Case of Hokkaido University

Ichiro Hokudai
Laboratory of XXXXX

September 30, 2009

Research on definition and operation of University Identity 1

Introduction

HOKKAIDO UNIVERSITY

HOKKAIDO UNIVERSITY

Research on definition and operation of University Identity
:The Case of Hokkaido University

Ichiro Hokudai
Laboratory of XXXXX

September 30, 2009

Research on definition and operation of University Identity 1

Introduction

HOKKAIDO UNIVERSITY

下記の1、2両方に該当するものについては、シンボルマーク・ロゴマーク等を使用することができます。使用について疑義がある場合には、以下の問い合わせ先へご相談ください。

1. 使用範囲

使用範囲は以下のとおりです。ただし、内容によっては使用を認めないことがあります。

- (1) 本学が発行する文書、印刷物、ホームページ
- (2) 本学教職員及び学生が大学の業務及び教育・研究活動において使用するもの
(名刺、封筒・便箋、テンプレート等)
- (3) 本学が作成する文具類等の「北海道大学認定商品」
- (4) 本学公認の学生団体が課外活動に使用するユニフォーム・用具類等
- (5) その他総長が認めたもの

2. 使用できる者

- (1) 本学の教職員、学生
- (2) 本学公認の学生団体
- (3) その他総長が認めた者

3. データの配付

以下のページからデータをダウンロードして使用してください。

(アドレス) <https://www.hokudai.ac.jp/jimuk/gakunai/ui/download.html> (学内限定)

4. 問い合わせ先

シンボルマーク・ロゴマーク等の使用に関すること

… 社会共創部広報課(kouhou@jimuhokudai.ac.jp)

シンボルマーク・ロゴマーク等使用の契約に関すること (※)

… 産学・地域協働推進機構 (hu-brand@mcip.hokudai.ac.jp)

(※) 北海道大学シンボルマーク・ロゴマークの商業目的の使用は原則として認めておりません。
商業目的の使用には、別途契約が必要です。